

【編集後記】

日本の最も暑い8月の大阪において、LISSASPAC 日本支部の設立セレモニーとそれを記念した研究講演会が開催される運びとなり、その内容を『LISSASPAC 日本 vol.1 no.1』（同時に研究講演会の『予稿集』でもある）として刊行することとなりました。

LISSASPAC 会長の呉博士、大城善盛先生、長倉美恵子先生には、講演を依頼し、若手・中堅の鎌田均先生、Lim Hyoungh Yeon 先生、立花明彦先生、岡田大輔先生、Kim Eungi 先生には、ご発表の受諾あるいはご応募をいただきました。設立の記念のためか、いずれも力作をご発表頂けることは大きな喜びです。研究発表に関しては、紙幅の関係から当紙では要約のみの掲載となりましたが、本文は次号に掲載させていただきます。

ご発表の先生方とともに、今回の開催には多くの協力者の力を得ることができました。大阪府立中之島図書館には「図書館を学ぶ相互講座」8年間余の協力関係により会場ご提供とともに藤井兼芳先生（元同館課長）のご協力を頂戴しました。実行委員として、中道厚子先生（大阪大谷大学）、村上幸二先生（奈良学園大学）が、3人の役員（志保田務会長、中村恵信事務局長、前川和子副会長）とともに中心的に開催の労を受持って下さいました。そのほか「図書館を学ぶ相互講座」のメンバーや、日本支部の会員の方々の協力を得ました。また大阪大谷大学の歌川助手には多大な援助を頂きました。ここにお礼申し上げます。

LISSASPAC 日本支部がこのような協力のもとに出発できますことを、心より有難く、関係する皆さまに感謝申し上げます。

（実行委員長 前川和子）